

富山県朝日町

# 議会だより



第94号

平成29年8月1日



7/19(水) 歴史公園

## 第3回議会臨時会 第4回議会定例会

■ 29年度補正予算など	2～4
■ 代表質問 3名	5～9
■ 一般質問 5名	10～14
■ 常任委員長報告	15
■ 議会活動報告	16～17
■ 議会日誌 4月～6月	18

《発行編集》

富山県朝日町議会だより編集委員会

〒939-0793

富山県下新川郡朝日町道下1133

☎0765-83-1100(代)

## 第4回定例会

**承認・同意**  
**専決補正予算など29議案を可決・**  
**平成29年度補正予算、平成28年度**

平成29年第4回議会定例会は、6月5日から20日までの16日間にわたり開催され、平成29年度補正予算や平成28年度専決補正予算などが提案され、原案のとおり可決・承認・同意しました。

### 29年度補正予算の主なもの

1万円未満切捨て

一般会計（補正第2号）	補正総額	1,205万円
交通安全事業		15万円
水産業振興費		70万円
商工業振興事業		800万円
定住サポート事業		320万円

### 28年度専決補正予算の主なもの

1万円未満切捨て

一般会計（補正第11号）	補正総額	2億2,117万円
交流事業		△2,486万円
介護保険事業費		△1,645万円
臨時福祉給付金給付事業		△493万円
訪問看護事業		△463万円
繰出金		△1,635万円
重度心身障害者等医療費		△854万円
環境衛生事業		△577万円
農地流動化促進事業		△2,797万円
道路橋梁維持管理費		△5,635万円
消雪装置維持管理費		△4,784万円
道路橋梁新設改良事業		△4,159万円
社会体育施設整備事業		△1,689万円
武道館建設事業費		△1,633万円
学校管理費		△894万円
利子償還		△1,121万円
財政調整基金積立金		3億5,163万円
減債基金積立金		2億310万円
予備費		4,096万円
特別会計		
国民健康保険会計		△1億18万円
後期高齢者医療事業会計		△177万円
簡易水道会計		△296万円
下水道会計		△2,422万円

### 議会を傍聴してみませんか！

定例会は3月、6月、9月、12月に開催されます。日程については、議会事務局にお問い合わせください。ホームページでもご覧になれます。<http://www.town.asahi.toyama.jp/>

# 議会で決まったこと

※議決日は6月20日（議案第33号及び議案第34号は6月5日）

議案番号など	件名	審議結果
議案第33号	(仮称) まちなか体育館新築工事請負契約締結に関する件	原案可決
議案第34号	小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型(10t) 購入契約締結に関する件	原案可決
議案第35号	平成29年度朝日町一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第36号	朝日町道路法に基づく町道の構造の技術的基準等を定める条例一部改正の件	原案可決
議案第37号	朝日ヒスイ海岸オートキャンプ場設置条例一部改正の件	原案可決
議案第38号	あさひヒスイ海岸パークゴルフ場設置条例一部改正の件	原案可決
議案第39号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第1号 平成28年度朝日町一般会計補正予算(第11号)	原案承認
議案第40号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第2号 平成28年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案承認
議案第41号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第3号 平成28年度朝日町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	原案承認
議案第42号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第4号 平成28年度朝日町簡易水道特別会計補正予算(第3号)	原案承認
議案第43号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第5号 平成28年度朝日町下水道特別会計補正予算(第3号)	原案承認
議案第44号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第6号 朝日町税条例一部改正の件	原案承認
議案第45号	地方自治法第179条による専決処分の件 専決第7号 朝日町国民健康保険税条例一部改正の件	原案承認
議案第46号	朝日町農業委員会委員の過半数を認定農業者等又はこれらに準ずる者とするに同意を求める件	原案同意
議案第47号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第48号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第49号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第50号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第51号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第52号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第53号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第54号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第55号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第56号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第57号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第58号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第59号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議案第60号	朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件	原案同意
議員提出 議案第3号	精神障がい者に対する交通運賃割引制度の適用を求める意見書	原案可決
請願	市民を監視し、抑圧する「テロ等準備罪」を導入する「組織的犯罪処罰法改正案」に反対する意見書採択を求める請願	不採択
陳情	精神障がい者に対する交通運賃割引制度の適用を求める意見書採択に関する陳情書	採択
陳情	相次ぐ年金削減をやめ、最低保障年金制度をつくる意見書の採択を求める陳情	継続審査



## 本会議の採決における賛否一覧

◆賛否が分かれたもののみ掲載しています。

氏名	清水眞人	荒尾勇二	道用昭雄	小川慶二	大井光男	西岡良則	加藤好進	長崎智子	水野仁士	大森憲平
請願・陳情										
請願 市民を監視し、抑圧する「テロ等準備罪」を導入する「組織的犯罪処罰法改正案」に反対する意見書採択を求める請願	×	○	×	×	×	—	×	×	×	×
陳情 相次ぐ年金削減をやめ、最低保障年金制度をつくる意見書の採択を求める陳情	継続	○	継続	継続	継続	—	継続	継続	継続	継続

結果賛否 ○…賛成 ×…反対 継続…継続審査 —…議長は採決に加わりません。

の任命に同意  
山崎 2153 番地  
三枚橋 282 番地  
桜町 1057 番地 2  
金山 236 番地  
殿町 1805 番地  
笹川 1878 番地  
舟川新 391 番地  
宮崎 1161 番地 3  
境 1931 番地 3  
草野 386 番地  
殿町 417 番地  
南保 5114 番地  
大屋新 45 番地  
南保 3756 番地 2  
道用 利雄氏  
荒尾 和彦氏  
大森 雅昭氏  
江端 武正氏  
吉江 守熙氏  
水島 英樹氏  
水島 正起氏  
由井 久也氏  
折谷 忠行氏  
堀一 耕二氏  
住吉 一久氏  
南部 一成氏  
廣田 京子氏  
水野 仁士氏

○朝日町農業委員会の委員を任命するため同意を求める件

## 人事案件

### 29年度補正予算の主なもの

一般会計（補正第1号）	補正総額	1万円未満切捨て
自治振興費		1,843万円
移住定住推進事業		1,500万円
		343万円

## 第3回臨時会審議結果

※議決日は4月24日

議案番号	件名	審議結果
議案第30号	平成29年度朝日町一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第31号	平成29年度朝日町病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第32号	朝日町看護学生修学資金貸与条例一部改正の件	原案可決

## 第3回臨時会

平成29年第3回議会臨時会は、4月24日に開催され、平成29年度補正予算など3件が提案され、原案のとおり可決しました。

# 代表質問

## 県総合教育会議で、高校再編やむなしという方向が出たが

**答** 地方創生の観点からの理解度が欠けているなどについて強く訴える



道用 昭雄 (一步会)

**質問** 県総合教育会議では、教育委員、知事も含め、7名が再編やむなしという方向を出したが、どのような再編があるのか。

**答弁 町長** 去る5月30日に開催された平成29年度第2回県総合教育会議で4人の県教育委員は、

広域の学校単位で子どもたちが自由に学校を選択できる環境を整備すべきであり、部活動や授業に幅広い選択肢を持たせるために、3学級では制約があるなどといった発言をし、高校再編を支持しているものと考えている。

知事は、地方創生のためには人材が必要であり、ある程度の再編は必要と考えており、再編において、どのような姿を中学生に用意してあげたいのかについて再編モデルを示し、隣県を中心に小規模

校として存続している高校や存続に向けた取り組み事例なども報告するよう要請した。

また、さきの県議会2月定例会において、具体的な計画を策定する際には、情報を的確に地域住民や保護者に伝えて理解を得たいとし、市町村とも十分に協議し、慎重に適切に進める必要があると考えていると述べられている。

このまま高校再編の議論が進むことについては、町として到底納得できるものではなく、議論の進め方の丁寧さがなく、小規模校の利点を考慮した教育論議がなされていない、さらには、地方創生の観点からの理解度が欠けていることについて強く訴えていく必要があると思ひ、先週、鹿熊県議会議員と一緒に県の副知事と教育長に

直接面談をし、これら3点を重点に要望活動をしてきた。

**再質問** 上市の町長が言われた地域の学校、これは私らと同じであるが、新設校ということについて、上市町長は、なくせというのか、分担をして少しずつ分けていけというのか、どういう意見だったのか。

**再答弁 町長** 上市町長は、小規模校を残せという意味での答弁だと思っており、5町村会でも、1町に1つの高校を残せというところで2年前から連携をし、要望している。

**答** 美術品が公共施設に分散して管理されてきた状態となった原因は、それぞれの所管課で管理している

**質問** 美術品の一括管理について、美術館ができたところは、一括管理をしており、すべての作品の台帳があったようであるが、その後、公共施設に分散して管理されてきた状態となった原因は。

**答弁 教育委員会事務局長** 町が購入した物、町に寄贈された物等があり、それらの大半はふるさと美術館に保管しており、そのほかには、役場庁舎、学校、病院な

どの公共施設に保管・展示されている物もある。それらは一般的な備品と同様、以前からそれぞれの所管課で管理している。

**再質問** 財務課の中ではなく、財務課とほかの何か、動産か何か、そういう形で分かれたという経緯はないか。

**再答弁 財務課長** 美術品の台帳は、当初の段階では、財務課のほうでは扱っていなかったというふう聞いており、基本的には各所管する課で台帳を整備して管理をしているのが現状である。

**再々質問** 公共施設や庁舎という部分はどこが管理しているのか。  
**再々答弁 財務課長** それぞれの所管の課で基本的には台帳を整備し、その台帳の写し等については、財務課のほうでもらうという形になっている。



役場庁舎内の美術品

## 公共施設の検討委員会の概要について

**答** 公共施設のあるべき姿を検討することを目的に庁内部署を横断的に組織したもので

**質問** 公共施設の検討委員会の概要について、今後の新設、補修、廃止等を含めて、どのような計画を考えているのか。

また、町の公共施設の数、維持のための年間の経費と町が年間に支出している費用は。

**答** 企画調整課長 各部署所管の公共施設の現状と課題を把握するとともに、あるべき姿を検討することを目的として庁内部署を横断的に組織したものである。

優先的に検討すべき施設として、武道館、屋内グラウンド、泊駅南土地区画整理事業、あさひ総合病院の病棟再編、生涯学習館・ふるさと美術館、サンリーナ、なないろKANなど挙げ、多方面にわたり協議・検証を行っている。

**答** 財務課長 町が所有する公共施設は75施設となっており、年間の維持管理費については、5カ年度で約15億円、1年平均で約3億円となっている。

**再質問** どういう状況かにつ

いて検討されたところでどうするか。

**再答** 企画調整課長 75施設の対象の中には、建築年度から見ても、大規模改修の目安となる30年目をこの10年間のうちに迎える施設として、生涯学習館・ふるさと美術館、サンリーナ、なないろKANなどがあり、これらの施設の個別の修繕計画の策定を実施する。

これは、技術的な視点と財政面的な視点、これらを専門家からご提案いただくというものである。

修繕の内容、あるいは修繕や改修の内容がどの程度あるかなど、こういったものを判断する材料となるものと考えている。

**再々質問** 改修、修理、改善をどのように考えているのか。

**再々答** 町長 管理計画が昨年度末に上がり、公共施設のあり方も今庁内では検討しており、直近でも、今後、幾ら、どのような形でかかるかということも今、企画調整課である程度できてきた。

9月定例会前には、議員の皆様とともに優先順位等々も決めながら進んでいきたい。

## 新たな公園の整備を望む声があつたが

**答** 今のところ具体化された整備計画はないが、機運が高まれば検討



小川 慶二 (志政会)

公園の整備を望む声があつたと聞いているが、町の考えは。

また、公園の周知方法や対策は。

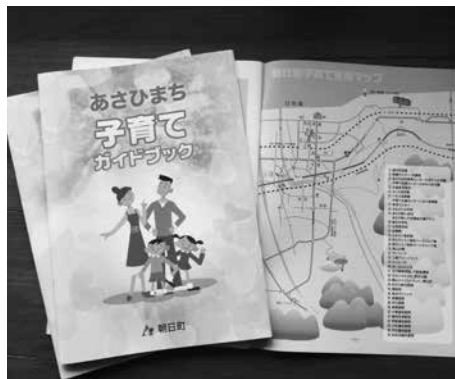
**答** 建設課長 町が管理している公園はいろいろあり、管理している担当部署も複数ある。

総務政策課が朝日町民公園、住民・子ども課が西町団地内などの児童遊園、建設課が沼の保公園などを管理し、全部で6つの部署で17の公園を所管している。

遊具の安全対策は、各担当部署において適宜点検を実施している。

新たな公園の整備については、今のところ具体化された整備計画はないが、設置を望む機運が高まれば検討していきたい。

PRについては、「あさひまち子育てガイドブック」に「朝日町子育て支援マップ」として、公園



あさひまち子育てガイドブック

**質問** 町民の憩いの場となる身近な公園広場など生活基盤施設の充実が各地域で図られているが、公園の数と種別とその管理体制は。

公園広場等には遊具などが設置されているが、老朽化と安全対策は、どのように把握し、対策しているのか。

町の再生会議において、新たな



# 代表質問

やその他子育てに関連する情報を提供しており、町ホームページでも掲載している。

**再質問** 城山は、自然公園と聞いているが、町の管理下に置かれているのか、県が一切をやっているのか。

**再答弁** 農林水産課長 城山を含めて、朝日県立自然公園という公園の中の一角であり、県からは管理委託料をいただき、町がそれに単独費を追加し、管理している。

**再々質問** 城山の広場に、昔、バンガローか何かがあったと思うが、そういう計画はあるのか。

**再々答弁** 農林水産課長 かつて城山の山頂の近くにバンガローというものがあったが、今、宿泊施設やキャンプ場として城山を整備する予定はない。

**泊駅南土地区画整理事業の保留地を活用し、ビジネスホテルを誘致する考えは**

**答** まちづくりとして民間活力も含め、検討している段階にある

**質問** 町は、泊駅南土地区画整理事業の保留地を活用し、ビジネスホテルを誘致する考えは。

海、山、川、農地を有する自然豊かな町であり、そこでとれる新

鮮な魚、山菜、農産物や加工品を販売する物産館や道の駅などを誘致整備し、まちづくりにつなげていく考えはないか。

**答弁** 建設課長 泊駅南土地区画整理事業は、地元（平柳地区）の意向が反映される組合施行で行う計画としており、保留地処分を組合で行うことが基本となることから、準備委員会の委員の方々は覚悟を持って組合設立を目指しておられる。

町としても、まちづくりとして民間活力も含め、どのようにかわることができなのか検討している段階にある。

今回の提案も含め、各部署所管の公共施設の現状と課題を把握するとともに、今後のまちづくりに関する総合的な視点から、引き続き



ヒスイ海岸海の家プロジェクト

き議会からの建設的な意見、提案をいただきながら、鋭意検討していきたい。

**旧かしま荘跡地の今後の振興計画は**

**答** 休憩スペース、トイレ、シャワー室などを備えた施設とする

**質問**

旧かしま荘跡地は、駐車場として、昨年からは利便性がよく、訪れた観光客に大変喜ばれており、ヒスイ海岸のイメージアップとして館と駐車場の整備が計画されているが、今後の振興計画は。

また、昭和女子大学と朝日町との連携協力に関する包括協定書に、地域社会の持続的な発展に資することを目的とされているが、具体的にどのように対応されるのか。

**答弁** 町長

町と昭和女子大学との連携協力に関する包括協定書の調印式にて、地域づくりやまちづくりの推進、観光振興や産業振興といった地域経済の発展など、さまざまな分野において包括的な連携協力を推進することにより、地域社会の持続的な発展に資することをお互いに確認をした。

今年度も8月上旬に海の家プロジェクトを計画し、今後、さまざまな分野において大学の専門知識や技術等を町の資源に生かせるよう、昭

和女子大学と連携を図っていく。

**答弁** 商工観光課長

旧かしま荘跡地は、かねてから要望があった、ヒスイ海岸を眺望できる休憩スペースを確保し、トイレ、シャワー室などを備えた施設とする。

越中宮崎駅の愛称である「ヒスイ海岸駅」が富山湾岸サイクリングロードの起点・終点でもあり、現在も自転車愛好家が多く訪れていることから、この施設にサイクルステーションの機能も備え、完成後には富山県の認定を受け、サイクルリストの定番スポットとなるよう整備を進め、さらに、地区住民や移動販売業者等が多目的に利用できるスペースを確保するなど、今後の施設の活用に幅を持たせることも想定し、この施設を中心とした地域の活性化を期待する。

ことし7月には基本設計の発注を行い、早ければ下半期には予算を確保し一部工事に入りたい。

**再質問**

昨年、海の家プロジェクトの招き入れた人数、流動数は。

**再答弁** 商工観光課長

昨年度は7月末からお盆前にかけて海の家プロジェクトもやはり、地元の若者が集まってやったイベント、またBBTがヒスイ探しも重ねてやっており、それらを合わせ、大体3万から3万5千人となっている。

## あさひ総合病院の病棟再編の改修工事費用の概算額は

**答** 現時点では5億円程度になるものと試算している



加藤好進（グループ22）

**質問** 高齢化が急速に進展する中、当町の今後を見据えた「高齢者医療の先進モデル」となる病院に再生する、病棟再編計画が広報あさひ4月号に掲載されたが、その後、町民の皆様からの問い合わせ等があったのか。

また、改修工事費用の概算額及び資金の調達について伺う。

**答** あさひ総合病院事務部長 広報あさひ4月号に記事掲載後、町民の皆さんからの問い合わせ等は、今のところ直接の問い合わせは確認していない。

今後も病棟再編等に関する情報については、適宜、広報あさひや病院ホームページ等で周知するとともに住民向けに講演会を開催するなど、PRに努めたい。

また、病棟の改修工事費に関しては、現時点では5億円程度になるものと試算しており、費用調達については、病院事業債や過疎債など有利な財源で対応する予定としている。



広報あさひ4月号のあさひ総合病院の記事

**再質問** 政府の一部には、自治体の貯金に当たる基金の残高増

加をやり玉に上げて、地方交付税を削減しようとする議論している。

当町には13の基金があり、その1つとして、朝日町福祉環境整備基金があるが、あさひ総合病院改修の事業費に充てるのができないのか。

**再答** 町長 実は1、2年前から議論をしているところである。政府の基金のあり方についても若干今そのように騒がれ出しているのは危惧するところであり、三役等の中でも、基金のあり方、条例の見直しも必要なことから、議会と相談しながら整理していくとさかと思っている。

また、公共施設の管理計画書が完成し、今後中長期、短期的なものに関して、基金とあわせ整理しながら、ビジョンをしっかりと描いていく。

**質問** 第2回朝日町総合計画・総合戦略検証委員会が開催され、163の主要施策について、

**答** 数値目標の達成に向けた取り組みに取り組んでいくのか

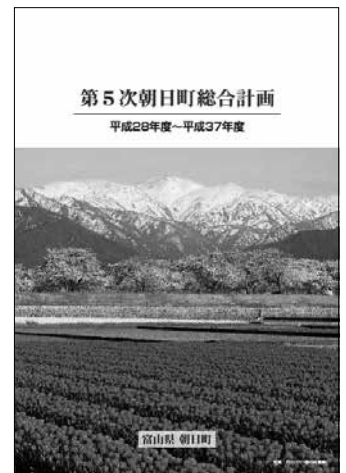
**答** 要因を明らかにして、成果が着実に上がるよう見直しを行う

2014年度と比べた進捗状況では、既に計画最終年度の数値目標を達成しているものや、成果の現れていないものもあるが、達成に向けてどのように取り組んでいくのか。

**答** 企画調整課長 成果指標の達成状況については、平成37年度の最終目標及び平成32年度の間目標を既に達成し、平成26年度基準値より改善した目標を合わせると79項目、率にして全体の48.5%。

一方、成果指標が減少・改善したものは43項目から35項目となったが、総合計画等に掲げる施策を適切に推進していく今後の取り組みとしては、成果指標が達成・改善している項目については施策内容の充実を図り、さらなる高みを目指して成果指標を上方修正し、成果指標が減少・改善している項目については、その要因を明らかにし、対応策や新たなアプローチ

一方、成果指標が減少・改善したものは43項目から35項目となったが、総合計画等に掲げる施策を適切に推進していく今後の取り組みとしては、成果指標が達成・改善している項目については施策内容の充実を図り、さらなる高みを目指して成果指標を上方修正し、成果指標が減少・改善している項目については、その要因を明らかにし、対応策や新たなアプローチ



第5次朝日町総合計画



# 代表質問

チ、事業自体の刷新も視野に入れながら、成果が着実に上がるよう見直しを行っていく。

## 体操教室の創設は

**答** ニーズが高まれば、調査・研究を行い、実施に向け取り組んでいきたい

**質問** 子どもたちにスポーツとの出会いの場を提供し、選択したスポーツを通じて夢と感動を共有できるプログラムを企画・実施して、スポーツ好きの子どもの拡大を図るためには新たな教室を増やす必要があり、体操教室の創設を提言するが。

**答** 教育委員会事務局長 昨

年度から、運動好きな子どもの育成と体力の向上を目指し、3歳から小学校6年生を対象に「キッズ&ジュニアコアトレーニング教室」の開催や、今年度から、学校体育活動サポート事業として町内の小学校1年生から3年生までの全員を対象に体育の授業において、「体づくり運動」と銘打って、専門的な指導者としてコアトレーニングの講師の派遣をし、子どもの基礎体力や技術向上のためのさまざまな取り組みを行っている。

ひすいスポーツクラブにおける競技のスポーツとしてのジュニア体操教室の開催については、専門的な指導者の確保や用具の準備等の問題があり、すぐに開催するということは難しい状況にあるが、才能ある将来の有望選手の発掘・育成に向けて、球技等だけではなく、ジュニア体操教室も含め、新たなスポーツ教室の開催についても取り組まなければならない課題であると認識しており、今後、新たなスポーツ教室の開設要望があり、一定の参加人数の参加が見込まれ、ニーズが高まりましたら、実施場所及び指導者の確保などの人材支援、また実施手法等についての調査・研究を行い、実施に向け取り組んでいきたい。



学校体育活動サポート事業「体づくり運動」

## 本文に掲載した記事以外の質問

### ◆道用昭雄 議員

- 高校再編の中の泊高校の現在
- 泊高校との話し合いの内容について
- 上市町長の再編方法の具体的内容について
- 県知事の再編に対する考え方と泊高校への発言について
- 今後の町のとるべき方法について

### ◆町の美術品の管理について

- 今後、どのように町の財産として管理していくのか
- 管理された美術品台帳について
- 公共施設について

- 朝日町の公共施設の数と維持のための1年間の費用と町が年間に支出している費用はいくらか
- 今後、使用頻度と老朽化により早急に改装を必要とするものについて

- 都市計画について
- 泊駅南側周辺の整備事業についての見直し
- 地権者との同意とその後の計画と日程について
- 県の認可について

### ◆小川慶二 議員

- 宮崎ヒスイ海岸周辺の観光振興について
- 駐車場にある使用済みレールと枕木の今後は

### ◆加藤好進 議員

- 町政運営について
- 泊南部保育所の廃止について
- ふるさと納税返礼品の見直しについて
- 移住・定住について
- ふるさと回帰支援センターの活用について
- まちなか移住定住拠点施設について

### ◆あさひ総合病院について

- 看護師採用状況及び看護学生修学資金申請状況について

### ◆長崎智子 議員

- 高齢化対策について
- 地域包括ケアシステムについて

### ◆清水真人 議員

- あさひ総合病院の看護学生修学資金貸与制度の活用について
- 今年度の修学資金貸与実績について
- 看護師の採用見直しについて
- 定着化対策について

### ◆民間賃貸住宅建設事業について

- 空き家対策との兼ね合い並びに需給見直しについて
- 家賃補助制度の利用状況について

### ◆水野仁士 議員

- あいの風とやま鉄道について
- 泊駅までの延伸と糸魚川駅までの増便について
- 草野地内の踏切について

### ◆荒尾勇二 議員

- 泊駅南土地区画整理事業について
- 事業の規模について
- 土地売却志了の見直しについて
- 事業について、地権者への説明について
- 介護事業の状況と介護職員確保について
- 介護職員数と待遇について
- 施設の安全管理について
- 町道大屋海岸線横を流れる水路はけ口の土砂堆積について
- 海浜公園敷地周辺の地盤沈下および施設の老朽化について

### ◆大井光男 議員

- 平成29年度の取り組みについて
- 人口減の現状と対策について
- 今後の都市計画について
- 泊駅南土地区画整理事業について

## 福祉専門学校などの入学 制度に支援しては

**答** 現在のところ考えていないが、調査・研究していきたい



長崎 智子

**質問** 介護士不足により施設の空き室があると聞いているが。

また、介護士の育成の方法として、富山県内の福祉専門学校などの入学制度に支援しては。

**答** 健康課長 町の65歳以上

の高齢者は、4月末現在5,133人、高齢化率は41・34%、医療・介護の需要が高まる75歳以上の後期高齢者数は、4月末現在2,791人であり、今後、団塊の世代の方が75歳以上となる8年後の平成37年度までは増加し、その後は減少すると推測している。

町の高齢者施設等の空き状況は、「有磯苑」では、定員150名に対し136名の入所、「つるさんかめさん」では、定員60名に対し空きは1名、ケアハウス「みんなの家」では、定員60名に対し空きは6名などである。

介護現場での人材確保は全国的に深刻な課題となっており、当町においても人手不足に苦慮していると聞いている。

ご提案の富山県内の福祉専門学校などの入学制度に対する支援については、現在のところ考えていないが、参考までに、富山県社会福祉協議会が介護福祉士等修学資金貸与事業を行っているので、制度の周知を図るとともに今後、他の自治体や法人等の実施状況などを把握して、調査・研究していきたい。

## 図書館内の閲覧用図書、冊子の切り取りの被害は

**答** 学校史関連図書219冊には切り取り被害はなかった

**質問** 図書館内の閲覧用図書、



朝日町図書館

冊子の切り取りの被害はなかったか。

**答** 教育委員会事務局長 全国的に問題となっている学校史の切り取り問題について富山県内においても富山県立図書館を初め、6館で21冊159ページの被害が確認されている。

朝日町図書館では、所蔵している学校史関連図書219冊について調査したが、切り取りの被害はなかった。

今後、学校史だけでなく、図書館のすべての資料は町民全体の共有財産であるので、マナー向上のためのポスター掲示や館内の巡回などを行い、サービスの充実に努めていく。

擁壁工事の要望書を提出してあるが県と町との協議は

**答** 県の回答では、急傾斜地の区域になるため今後対応について検討したい

**質問** 蛭谷地区での平成24年7月8日の大雨で、田畑及び家屋の一部が床下浸水し、擁壁工事の要望書を県の土木事務所へ提出してあるが、県と町とで協議はしたのか。

**答** 建設課長 昨年1月の要望の中に、平成24年に発生した山崩れに関する要望もあり、県の回答では、発生箇所が急傾斜地の区域になるため、今後対応については検討したいとのことであった。

**再質問** 床下浸水までした災害なので、町もしっかりと認識し守っていただきたい。

県の土木事務所へ、蛭谷町内会長と出席したときに、町長の許可を受けていくのか。

また、その後の結果報告も町長にはされていないのか。

**再答** 建設課長 各地区から直接同席依頼がきており、そのたびに町長に伺いは立てず、そういった要望があれば同席している。

また、同席するたびに、地区に同席したということで、業務の報告書は回覧している。

## 克服すべきどのような課題があるのか

### 答 確固たる販路をいかに確立していくかであると考え



清水 眞人

**質問** 国の27年度補正予算、地方創生加速化交付金事業としてスタートし、本年度の地方創生推進事業に継続されているが、燻製事業、特栽培米事業、バタバタ茶ブランド化・蛭谷和紙継承事業の推進母体と事業実態、現時点における実績評価は。

また、克服すべきどのような課題があり、行政として今後どのように対処・支援すべきと考えるか。

**答弁** 地域振興課長 燻製生産

事業は、朝日内水面漁協、泊漁協、食彩あさひ、なないろKANなどの事業者が参画する生産協力協議会準備会を立ち上げ、昨年度は朝日町の自然の恵みを生かした燻製の試作品づくり、町民へのPR・マーケティングを目的とした試食会、講師を招いて燻製のつくり方を学ぶ勉強会などを実施し、

今年度は本格的な商品開発、販売開始を行うっていくため、町で栽培されたハーブを取り入れるなど、さらに特色ある朝日町産の燻製の展開を考え、町の新たな名産品として、町内外にアピールしていく。

あさひ担い手ネットに委託をしている特別栽培米・有機野菜栽培事業は、昨年、約2・6トンの特別栽培米が収穫され、なないろ朝市などでの販売を初め、各種イベントでの振る舞いや、ふるさと納税の返礼品として重宝され完売しており、引き続きPRをしつつ、販売促進、新規販路開拓に取り組み、有機野菜栽培についても、新たに、シウウガなどを栽培し、販売展開していく。

バタバタ茶・蛭谷和紙ブランド化事業のバタバタ茶については、昨年度、富山大学に成分分析を依

頼した結果、低カロリーであり、老化防止やコレステロールを除去する成分が他のお茶と比較して多く含まれていることがわかった。歴史・文化の薫り高い飲み物としてだけでなく、健康や美容に効果が期待できることもあわせてアピールするとともに、加工品の新たな可能性を探っていく。

蛭谷和紙については、蛭谷和紙伝承協議会が発足し、蛭谷自治会館にて紙すきができるよう整備し、古くから伝わる紙すきの手法に、四季折々の植物を合わせた、新しいスタイルの和紙を展開していきたいと考え、紙すきの技術向上のための勉強会の開催や、他の商品とのコラボレーションを検討するとともに、名刺など、町内で活用できる仕組みをつくっていく。

昨年度はプロジェクトの土台づくりの年であって、本格的な商品開発、販売開始は今年度からであり、事業評価もその後検証できる



紙すき体験ができる 蛭谷自治会館

ものと考えている。

なお、克服すべき課題については、確固たる販路をいかに確立していくかであると考え、いくら商品化しても栽培しても、収益をもたらすものでない限り、継続が難しいことは周知の事実である。

商品開発された物を積極的に活用するとともに、さまざまな媒体での情報発信、町内外でのイベント・PRを行う中で、仕事として興味を持ってもらえるよう努める。

**再質問** 各推進母体の構成人員数と平均年齢は。

**再答弁** 地域振興課長 燻製生産事業は40代から70代まで、特別栽培米・有機野菜栽培事業は、若手農業者10名で平均年齢は、三十六、七歳ぐらい。バタバタ茶のほうは団体などを組織しておらず、蛭谷和紙については、会員は5名で平均年齢は70歳ほどと聞いている。

**再々質問** 年齢構成から見ても、特に蛭谷和紙の事業の継続性や発展性に大変不安を覚えるが。

**再々答弁** 地域振興課長 正直、ほかの仕事と兼業するなどしない、生活するのは難しいと承知しているが、若い方がこうした文化の伝承に興味を持っているのも確かである。

興味を持つ人がいれば町としてもサポートしていきたい。



## 寺川河川の今後の計画は



水野 仁士

**答** 今年度より工事を予定され、平成30年度中の完成を目指している

**質問** 寺川河川について、平成9年から今日まで20年近く前進はなく、中断となっている。

寺川河川の中流部の未整備区間の改修について、笹原町政になったからの、これまでの経過と今後の計画は。

**答** 建設課長 二級河川寺川の整備については、県道入善朝日線からあいの風とやま鉄道までの改修が必要な区間、703メートルについて、県事業として平成9年度から事業に着手されている。事業着手後、寺川改修計画に対し一部の関係者から協力が得られず、事業は進んでいなかったが、笹原町政のもと、町では一刻も早く洪水被害を防ぐため、県に対し、どのような形でもよいので整備を進めるよう強く要望してきた。そうした中、一部の用地につい

て、関係者と県において平成28年6月に和解が成立したことから、事業が進められることになった。

暫定整備に向けて、県では、平成28年7月に測量設計などの調査に着手され、ことしの1月に地元関係者を対象とした説明会が開催され、河川断面、河川勾配の見直しを行った計画について、説明会出席者から理解をいただいた。

今年度から工事を予定されており、平成30年度中の完成を目指していると県から聞いている。

**再質問** 完成は平成30年度のいつごろか。

**再答** 建設課長 現時点では平成30年度中と話をしている。当然少しでも早く完成できるように、県も努めている。

て、関係者と県において平成28年6月に和解が成立したことから、事業が進められることになった。暫定整備に向けて、県では、平成28年7月に測量設計などの調査に着手され、ことしの1月に地元関係者を対象とした説明会が開催され、河川断面、河川勾配の見直しを行った計画について、説明会出席者から理解をいただいた。今年度から工事を予定されており、平成30年度中の完成を目指していると県から聞いている。

## 1番線ホームでの接続は

**答** 多大な経費がかかることから、実現については困難である

**質問** あいの風とやま鉄道とえちごトキめき鉄道の接続を2番線ホームで行っているが、利用者の利便性を確保するように、1番線ホームでの接続を願うが。

**答** 企画調整課長 開業前に同一番線での乗り換えが可能となるよう駅設備の改良が行われ、現在、ほとんどの列車において2番線での発着が行われている。

しかしながら、2番線での発着は、泊駅で降り降りする利用者の皆さんが、跨線橋を渡って改札とホームを行き来することとなり、高齢者の方々などから、階段を上り下りする負担が大きく不便であるとの声が寄せられており、平成27年3月より、改善を図られるよう、あいの風とやま鉄道に要望を行ってきた。

1番線での乗り換えを行うためには、新たな分岐点の設置や信号設備の改修が必要となり、多大な経費がかかることから、実現については困難であると聞いている。

町としては、利用促進を図っていく観点から、利用者の負担を極



泊駅2番線ホーム

力軽減するための方策について、県やあいの風とやま鉄道と多方面から引き続き協議をしていく。

**再質問** J R 当時も、また、あいの風とやま鉄道が移管されて引き受けたときに、恐らくわかっていたことではないかと思うが、貨物列車のことも考えてこのような形になったのか。

**再答** 企画調整課長 貨物列車の関係も非常に要素としてあるということ、当然、過去からそのような、2番線を1番線にという、その不便さ、利便性を求めているいろいろと要望活動なりしてきたが、費用的な面から非常にあいの風とやま鉄道としても、現状厳しいという話があった。少し角度を変えながら、多方面から引き続き要望をしていく。

## 介護報酬の削減等による介護施設等の経営への影響は

**答** 少なからず影響を受けているので  
はとのことである



二 勇 尾 荒

**質問** 介護保険制度の改定や介護報酬の削減により、介護施設・事業所の経営にどのような影響を与えているか把握しているのか。

**答** 二 健康課長 介護報酬の改定は3年ごとに行われ、平成27年度はマイナス2.27%であり、過去最大規模の引き下げとなった。

朝日町管内の介護サービス事業所の経営への影響については、具体的な金額は把握していないが、新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合によると、下げ幅が特に大きかった通所介護事業所（改定率は平均マイナス5.2%）において減益となっており、少なからず報酬改定の影響を受けているのではということであった。

アンケートなどをもって現状を把握し介護職員の確保を

**答** 町としてもアンケートをとっていかなければならぬと認識している

**質問** 介護士確保のためにどのような施策をたてているのか。

労働条件や環境など賃金以外にもあるのではないかと、職員に対するアンケートなどをもって現状を把握し、介護職員の確保につなげるべきでは。

**答** 二 健康課長 町が単独で介護職員に対するアンケート調査を実施したことはないが、平成27年度に公益財団法人介護労働安定センターが行った「介護労働者の就業実態と就業意識調査」による

と、悩みや不安、不満等を問う質問に対し、「人手が足りない」「仕事内容の割に賃金が低い」を上回り、その他「有給休暇がとりにくい」「身体的負担が大きい・腰痛や体力に不安がある」などを挙げる方が多くいた。

前職が介護関係であった方に、やめた理由を問う質問では「職場の人間関係に問題があった」「収入が少なかった」を上回っていた。

国や県、市町村等に対する要望として、「賃金・処遇改善」「介護報酬・保険料・加算などの改善」「介護職員の募集や紹介、掘り起こし」「介護のイメージアップ、PR、地位向上」を望む声が多くある。

町では、医療・介護従事者用のアパートの建設や院内保育所を開設するなど、金銭面以外の部分で環境改善にも努めている。

地域包括ケア会議などの機会に、介護職員の方の声も聞きながら、町と介護サービス事業所が連携して介護職員確保に向けて取り組んでいくとともに、引き続き、国等の関係機関へ新川地域介護保険・ケーブルテレビ事業組合及び組合を構成する市町と連携しながら、働きかけていく。

**再質問** 現状は介護職員1に対して、利用者3の介護体制だが、例えば、食事の際には、食事がつくられてから食べ終わるまで、2時間のうちにみんな食べなければならぬが、そうすると1対3ではなく1対10になる状況である。

法定数を満たし、ベッド数を満たしたとしても、仕事の忙しさというのには軽減されていない。

こういったところを改善しないといけないと思うが。

**再答** 二 健康課長 介護施設のほうで人数については、配置なり業務の内容なり、いろいろ工夫してやっているかと理解しているが、実態も、当然詳しく把握していかないといけないと思う。

職場の中の内容については、その施設によって違ってくると思うので一概に言えないが、それぞれの事情をまた把握するような努力をしなければいけない。

まだ町では直接アンケートをとったことはないが、そういった情報も今後は町のほうでとっていかねばならないと認識している。

## 義務的経費と投資的経費の内訳は

**答** 義務的経費が32・8%、投資的経費が21・5%



大井 光 男

**質問** 平成29年度の歳出の義務的経費と投資的経費の計が48億7,490万1千円で、予算の54・3%を占めているが、内訳は。

**答** 財務課長 義務的経費が29億4,392万8千円、率にして32・8%で、投資的経費については、普通建設事業費が19億3,097万1千円、災害復旧事業費が2千円となっており、率にして21・5%である。

対前年比で投資的経費が46・7%の増額(約6億1千万円)となっているが、主なものは、朝日消防庁舎などの消防関連事業、(仮称)まちなか体育館建設事業、企業立地奨励事業による増額を見込んだものである。

**再質問** 扶助費に関しては6・7%、1人当たり4万8千円と、他町村の大体半分になっている。

普通建設事業費については、1人当たり15万5,310円というものすごく突出しており、27年度は12・5%、28年度は16・6%、29年度が21・5%になっているが、来年度予想される金額はつかんでいるのか。

建設投資の当初から計画されているものを推測すると21・5%にはいかないが、4年間建設投資がすごく膨らんだ状態が笹原町政の特色かと思っている。

この予算、財政に対して人間でいうと血であり、その血が偏ると食事が偏る。そうすると必ず病気になる。そのようなことがないようにお願ひする。

**再答** 財務課長 普通建設事業費は、当然、年度によって大きく変動する。

町長がここに投資するべきとい

うことで今回投資した結果が、普通建設事業費となって上がっている状況である。

来年については武道館があるため今年まではいかなないが、若干の高い数字が出ると予測している。

**あさひまちバスの利用状況について**

**答** 平成28年度は3万3千人を超えた

**質問** 年ごとに高齢者が増え、町民の足となるべく、まちバスの運行は継続的に生活を営む上で非常に重要な交通手段となっているが、昨年度の利用状況と今後の利用見通しは。

**答** 企画調整課長 平成28年度には3万3千人を超え、4年間で2・7倍もの利用者増を達成した。今後、ますます増えるものと予想されることから、利便性の向上に努めてきたが、効率性の観点から、費用対効果などについても目を配りつつ、皆様に愛されるあさひまちバスとなるよう、利用促進に努める。

**再質問** あさひまちバスの時刻表が非常に見にくいのが、どの年代が一番多く利用しているのか。

**再答** 企画調整課長 年齢まですべてデータ上、把握していないが、あさひ総合病院やアス力等の買い

物、あるいは泊高校の生徒であったりと、高齢者及び高校生という方々が利用客の大半でないかと考えている。

**再々質問**

あさひ総合病院を基点としてバスが交差すると、どのバスに乗っていいのか、わからない。

例えばバスの前の色を変えるなど時刻表とともに考えたり、高齢者が非常に多いことから、手すりの場所などの配慮してほしい。

先ほど課長が言われたが、これは費用対効果を云々する運行バスなのか、住民サービスの主たるものか。

また、4年間で事故はないことは本当にいいことだが、現実はどうなのか。

**再々答**

企画調整課長 条件

不利地域に路線を向かわすのは、当然のことながら行政サービスとして公共バスがやるべきであるが、一方でそんな無駄遣いはできないという観点も必要だと考えている。

事故については、議員に報告をすべき大きなものは今の段階ではないが、細々とした接触等の事故等は何回かあった。

町としては、委託者責任、発注者責任があり、運行管理に関する点検を月に1回実施しており、職員が委託先の業者へ出向き、安全面のチェック、点検をしている。



# 常任委員長報告

## 常任委員長報告

### 総務産業委員会

当委員会は、6月14日、16日の両日、午前10時から開催し、議会から付託されました、

○議案第35号 平成29年度朝日町

一般会計補正予算(第2号)

○議案第36号 朝日町道路法に基  
づく町道の構造の技術的基準  
等を定める条例一部改正の件

○議案第39号 地方自治法第

179条による専決処分  
の件

専決第1号 平成28年度朝日町

一般会計補正予算(第11号)

○議案第42号 地方自治法第

179条による専決処分  
の件

専決第4号 平成28年度朝日町

簡易水道特別会計補正予算(第  
3号)

○議案第43号 地方自治法第

179条による専決処分  
の件

専決第5号 平成28年度朝日町

下水道特別会計補正予算(第3  
号)

○議案第44号 地方自治法第

179条による専決処分  
の件

専決第6号 朝日町税条例一部

改正の件

○議案第45号 地方自治法第

179条による専決処分  
の件

専決第7号 朝日町国民健康保

険税条例一部改正の件

以上、7議案を慎重審査いたし  
ました結果、付託されております  
全案件は、それぞれ原案のとおり  
可決、承認すべきものと決しまし  
た。

次に請願の審査結果を申し上げ  
ます。

新規の請願1件、「市民を監視  
し、抑圧する『テロ等準備罪』を  
導入する『組織的犯罪処罰法改正  
案』に反対する意見書採択を求め  
る請願」については、国会におい  
て当該法律の改正案が可決、成立  
となったので、不採択と決しまし  
た。

### 民生教育委員会

当委員会は、6月15日、16日の  
両日、午前10時から開催し、議  
会から付託されました、

○議案第37号 朝日ヒスイ海岸

オートキャンプ場設置条例一

部改正の件

○議案第38号 あさひヒスイ海岸

パークゴルフ場設置条例一部

改正の件

○議案第39号 地方自治法第

179条による専決処分  
の件

専決第1号 平成28年度朝日町

一般会計補正予算(第11号)

○議案第40号 地方自治法第

179条による専決処分  
の件

専決第2号 平成28年度朝日町

国民健康保険特別会計補正予

算(第4号)

○議案第41号 地方自治法第

179条による専決処分  
の件

専決第3号 平成28年度朝日町

後期高齢者医療事業特別会計

補正予算(第2号)

以上、5議案を慎重審査いたし  
ました結果、付託されております  
全案件は、それぞれ原案のとおり  
可決、承認すべきものと決しまし  
た。

次に陳情の審査結果を申し上げ  
ます。

新規の陳情1件、「精神障がい  
者に対する交通運賃割引制度の適  
用を求める意見書採択に関する陳  
情書」については、願意妥当とし  
て採択と決しました。

また、前回から継続審査となっ  
ておりました陳情1件、「相次ぐ  
年金削減をやめ、最低保障年金制  
度をつくる意見書の採択を求める  
陳情」については、継続審査と決  
しました。



議場全景

## 平成28年度政務活動費支出状況一覧

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成28年度執行率 82.3% (参考：平成27年度執行率 82.6%)

会派名	自民クラブ	一歩会	智新の会	日本共産党	進正会	
代表者	大森憲平	清水真人	長崎智子	荒尾勇二	大井光男	
所属議員数	5人	2人	1人	1人	1人	
交付額	660,000円	240,000円	120,000円	120,000円	60,000円	
支出済額	660,000円	211,550円	0円	115,796円	0円	
返還額	0円	28,450円	120,000円	4,204円	60,000円	
備考	H28.10から 6人⇒5人				H28.10から	
支 出 内 訳						
科 目	調査研究費	532,560円	150,297円	0円	0円	0円
	研修費	0円	0円	0円	0円	0円
	会議費	0円	0円	0円	0円	0円
	資料作成費	0円	56,160円	0円	0円	0円
	資料購入費	0円	3,041円	0円	0円	0円
	広報・広聴費	127,440円	0円	0円	115,796円	0円
	事務費	0円	2,052円	0円	0円	0円
	人件費	0円	0円	0円	0円	0円
	その他の会派活動費	0円	0円	0円	0円	0円

### ◎政務活動費とは

政務活動費は、「朝日町議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、朝日町議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派に対し交付されるもの。

### ◎交付金額と交付方法

月額10,000円×毎月1日における当該会派の所属議員数

毎年度の半期ごとに交付（前払い）

※政務活動費の用途の透明性をより一層確保するため、議会改革検討委員会での決議を踏まえ、町ホームページにて、平成28年度分から収支報告書及び領収証を公開しました。



**永年勤続議員表彰**

6月5日に開会した議会定例会において、水野仁士議員が町議会議員として、15年の永きにわたり地方自治の振興と町発展に尽力された功績を称え、議決をもって議会から表彰されました。

# 議会活動報告

## ○ 議会改革検討委員会

### 第4回議会改革検討委員会（6月23日）

今回は、以下の4点について協議した結果、

①議会インターネット中継について

↓ 6月定例会より開始した本会議生中継に加え、9月定例会より録画中継も開始し、期間は3カ月間（次回定例会開催まで）で行う

②常任・特別委員会等の傍聴について

↓ 9月定例会より各委員会の傍聴について、採決を含めて委員長許可により可能とする

③請願・陳情の本会議での採決方法について

↓ 次回検討委員会まで調査・研究事実とする

④請願・陳情の採決結果の通知方法について

↓ ②の傍聴について新たに可能としたことから、また、近隣市町の事例も同様であるので、従来どおり「結果」のみの通知とする

となりました。

また、今後の検討課題として「議会基本条例」の制定検討の開始、タブレットの導入や議場のカメラ、映像の鮮明化等に向けて改善・改良の検討を始めることになりました。

引き続き、議会改革について、より開かれた議会を目指し、議論を重ねていきます。

## 翡翠カップビーチボール全国大会に各議員が参加しました

7月1日、2日朝日町文化体育センター「サンリーナ」において、第24回翡翠カップビーチボール全国大会が行われ、議会からも「朝日町議会」チームを結成し出場しました。



また、長崎議員においても別のチームで参加し、各議員が大会を通じて全国のビーチボール愛好者の方々と親睦を深めました。





# 議会日誌

## 四月

- 19日 議会だより編集委員会
- 24日 議会運営委員会
- 第3回議会臨時会本会議  
全員協議会
- 26日 東部議会議長協議会総会

## 五月

- 11日 議会運営委員会
- 16日 町村議会議長協議会  
(富山市)



東京朝日会総会  
(5/21 東京 東天紅)

## 六月

- 21日 東京朝日会総会(東京)
- 26日 朝日町・白馬村議会議員連絡協議会総会
- 30日 議会運営委員会  
全員協議会
- 31日 全国町村議会議長・副議長  
研修会(東京)
- 2日 町村議会議長会臨時総会  
(富山市)
- 5日 第4回議会定例会本会議  
(提案理由説明・細部説明・質疑)
- 7日 議会運営委員会
- 12日 本会議(代表・一般質問)
- 13日 本会議(一般質問)
- 14日 総務産業常任委員会
- 15日 民生教育常任委員会
- 16日 総務産業常任委員会
- 民生教育常任委員会
- 20日 議会運営委員会
- 本会議(委員長報告・討論・採決)
- 議員協議会
- 23日 第4回議会改革検討委員会
- 26日 町村議会議長協議会・臨時  
総会(富山市)



朝日町・白馬村議会議員連絡協議会総会(5/26 朝日町役場)

### 議長交際費を公開します

項目	H29. 4. 1～6. 30	
	件数	支出金額(円)
祝儀・寸志・御酒	12	129,136
香典・生花・見舞	0	0
土産・贈答	0	0
負担金・会費	3	33,000
懇談会	0	0
銭別・激励・協賛金	2	10,000
その他	0	0
合計	17	172,136

### 編集 後記



議会基本条例制定にむけ、情報公開や2元代表制を確立するために検討にはいつていますが、今議会からは、インターネットによる中継が始まりました。

まだまだ議会の情報発信が足りませんが、皆様にとのようにしたら分かり易く伝えられるか今後とも検討を重ねていきたいと思ひます。

私事ではありますが、小鳥たちが永く巣をかけることがなかった小さな庭に、昨年のオナガに続き、今年はモズが巣をかけた。

小鳥たちも環境がそろつてはじめて巣作りをし、子育てをはじめるところです。

もうすぐ巣立ち！  
楽しみです。

当町でも、子育てへの環境と暮らしやすい、より良い環境が一日も早く整うように、小鳥たちのさえずりを聞きながら思いを強くしています。  
(大井)

#### ◇議会だより編集委員

- 水野 仁士 西岡 良則
- 加藤 好進 大井 光男
- 荒尾 勇二